

2024年度

私費外国人留学生入試 学生募集要項

人 文 学 部
教 育 学 部
理 学 部
医 学 部
農 学 部
共 同 獣 医 学 部

山 口 大 学

出願や入学試験に関する重要な情報・お知らせ等はホームページでお知らせしますので、出願前や受験前は特に確認してください。

山口大学ホームページ（入試関連情報）
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/>



目 次

山口大学のアドミッション・ポリシー	1
各学部のアドミッション・ポリシー	2
第1 募集人員	8
第2 出願資格	9
第3 出願手続	10
第4 入学者選抜方法等	17
第5 試験日時及び試験場	23
第6 各学部の志望方法等	24
第7 受験上の注意	24
第8 合格発表	25
第9 入学手続	25
入学時に要する経費	26
国際交流会館・吉田寮及びアパート等	28
(参考)「特に勉強したいこと」記入様式(人文学部志願者のみ)	
交通のご案内	

実 施 日 程

出願期間 (インターネット出願)	2024年1月22日(月)～1月31日(水)(17時まで) ※この期間中にインターネット出願の登録と検定料の納入を済ませ、なおかつ郵送が必要となる書類を1月31日(水)までに必着。
試験日	2024年2月25日(日) (人文学部, 理学部, 医学部保健学科, 農学部, 共同獣医学部) 2024年2月25日(日)～2月26日(月) (教育学部, 医学部医学科)
合格発表	2024年3月6日(水)
入学手続	2024年3月7日(木)～3月15日(金)

山口大学のアドミッション・ポリシー

山口大学は「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」を理念に、地域の基幹総合大学及び世界に開かれた教育研究機関として、たゆまぬ研究及び社会活動並びにそれらの成果に立脚した教育を実践し、地域に生き、世界に羽ばたく人材の育成に努めます。

そのために、次のような学生の入学を求めています。

● 求める学生像

- 学習意欲・好奇心が旺盛で、チャレンジ精神のある人
- 明確な目的意識をもち、高い目標を掲げて努力してきた人
- 自己アピールできるものを持っている人や見つけたい人
- 自分の考えや意見を論理的に説明できる人

各学部のアドミッション・ポリシー

人文学部

●「教育理念」「目標」

「人間とは何か」という根元的な問いかけを共有し、私たちの世界の過去と現在を見据え、将来のあるべき姿を模索することを通じて、よりよい未来を築く一人ひとりを育てます。

そのために、

- (1) 地域や時代を超えて情報を読み解き、適切に表現できるリテラシー能力を身につけた人材を育成します。
- (2) 人間や社会に関する幅広い教養と専門分野における深い学力を養い、社会の発展に寄与できる人材を育成します。
- (3) 日本と国際社会に対する理解を深め、異文化交流に貢献できる人材を育成します。
- (4) 少人数教育を通じて、自らの課題を発見・探究し解決できる人材を育成します。

●求める学生像

他者や異文化に対する寛容な姿勢と、社会生活の基本的なルールを身につけている人を求めています。豊かな人間性こそ大切だと考え、現代を生きる柔軟な知恵と人文的教養の両方を学びたいと考える人に期待しています。

- ① 私とは何か、存在するとはどういうことかなど、根元的な問いへの関心を持ち、さまざまな物事について自ら深く問う力を鍛えたいと望む人
- ② 私たちはなぜここにいるのか、今後どこに行こうとしているのかなどについて、史料を読解・分析する技量を修得することによって問いたいと望む人
- ③ 現代社会はどのように変化しつつあるのか、どのような方向に進むべきかなどについて、調査・分析の技法を修得することによって問いたいと望む人
- ④ 「ことば」の本質を見つめ、さまざまな地域や時代の言語の特徴を体系的に理解したいと望む人
- ⑤ 多様な文化とその表現に興味を持ち、文学や芸術を深く味わうことを通して人間と社会を見つめてみたいと望む人

●大学入学までに身につけておくべき教科・科目等

入学後は、多角的で多層的な人間探究に携わるのですから、まず「この科目だけを勉強しておけばよい」とか「この分野の勉強は必要ない」というような狭い発想は捨ててください。人文学部の学問では、言葉や文字、もの、そして人と向かい合い、対話することが基本です。様々なジャンルにおける「発展的解釈力」と「コミュニケーション能力」が必要です。国語や外国語の基礎能力が土台になりますが、あらゆる分野における知識や興味関心も、必然的に関与してきます。

人文学部が大学入学共通テストや個別学力検査で課している「国語」「数学」「地理歴史・公民」「外国語（英語）」に関して、高等学校教育課程修了にふさわしい学力を備えていることが最低限必要です。それ以外にも、「理科」「芸術」「情報」「家庭」「保健体育」など、全分野にわたって基礎的・常識的な知識と関心を持っていることも強く望まれます。

教育学部

●「教育理念」「目標」

教育学部は、理論と実践の融合による総合的人間力の育成を教育理念とし、多様な学問・研究の機会や地域の教育関係者との協働を通して、教育に関する専門的理論と実践的指導力を兼ね備えた教員を養成することを目標にしています。

●求める学生像

人間と教育に深い関心を持ち、学校教育や地域社会に貢献しようとする積極的な意欲を持つ人、さらに自らの専門性を十分修得できる基礎的な学力を持つ人を求めています。

- ① 子どもを愛し、教育及び教職に強い関心と情熱を持つ人
- ② 学校教育における学習指導や生徒指導等に関心を持ち、自らの能力を高め、学校教育に貢献するという強い意欲を持つ人
- ③ 教職を目指し、常に自らの生き方を謙虚に問いつづける人

理 学 部

●「教育理念」「目標」

専門的な知識・技術とともに、科学的論理性および柔軟で創造的な思考法を身につけ、現象の普遍性を明らかにすることができ、人類や地域社会の発展に寄与・貢献できる人を育成します。

●求める学生像

数理科学科

- ① 数理科学に興味をもち、物事の有様を深く考えることの好きな人
- ② 論理的思考能力や新しい概念を柔軟に吸収する能力に優れている人
- ③ 多様に進展している情報化社会で、数理科学分野で自己実現をしたいと思う人

物理・情報科学科

- ① 物理学、情報科学やこれらの学際的分野に対する向学心を持ち、将来これらの分野で活躍することを目指す人
- ② 忍耐強く勉学に励み、論理的に思考することの好きな人
- ③ 幅広く学び理数の基礎を身につけ、新しいことに挑戦したい人

化学科

- ① 数学・理科・国語・外国語・社会に関する基礎的な知識・技能を身につけている人
- ② 理科または数学の知識・技能に優れ、論理的に思考できる人
- ③ 問われた内容を適切に判断し、自身の考えを論理的にまとめることができる人
- ④ 自身の考えを他人にわかりやすく表現できる人
- ⑤ 化学を本格的に学び、将来化学、または化学と関連した分野の専門家として活躍する意志がある人

生物学科

- ① 生物学を学ぶために必要な自然科学の基礎知識と日本語・外国語（主として英語）の基礎学力を備えている人
- ② 生物学分野に強い関心を持ち、様々な生命現象を科学的・多面的に観察する探究心のある人
- ③ 人間生活と自然環境との関わりに深い興味と問題意識がある人
- ④ 自然現象を実験的・論理的に考察し、自分の考えをまとめ、分かりやすく表現することができる人
- ⑤ 生物学および関連分野の専門知識・技術を身につけ、社会に貢献したいという意志をもっている人

地球圏システム科学科

- ① 地球科学に強い興味をもち、将来この分野での活躍を希望する人
- ② 自然科学の真理を探究するため、物事を深く考えるとともに、社会、歴史、経済などにも広く関心をもつ人
- ③ 自らが学ぶ姿勢をもち、新たな分野に立ち向かう柔軟性とチャレンジ精神をもつ人

●「教育理念」「目標」

医学科では、医学・医療の専門知識と技術を教授し、豊かな人間性を涵養すること、医学・医療の変化、医師の社会的役割の変化への対応能力を育成すること、国際的視野に立って医学の発展及び国際交流に貢献し、国際化に対応できる能力を育成すること、医学・医療の知識や技術の向上に積極的に貢献し、創造的な人材を育成することを理念・目的として、以下のような教育目標を掲げています。

- (1) 豊かな人間性と高い倫理観を持った医師、研究者の育成
- (2) 科学的探究心の育成
- (3) 問題提起能力及び自己開発能力の育成
- (4) 実践的臨床能力及び先進的医療への対応能力の育成
- (5) 国際的視野と医学・医療分野での実践的英語能力の育成
- (6) 地域社会の医学・医療に対する多様な要望に対応できる能力の育成

保健学科では、保健・医療の分野において、真理を探究し、人類の幸福と発展に資する知識・技術を「発見し」「はぐくみ」「かたちにする」ことを教育理念とし、保健・医療の専門的知識と技術の教授とともに、豊かな人間性を涵養する教育を行い、今後の社会の変化に対応し得る医療技術者を養成することを目的として、以下のような教育目標を掲げています。

- (1) 保健・医療の変化に対応できる人材の育成
- (2) 保健・医療チームの一員として活躍できる人材の育成
- (3) 保健・医療の学問体系の確立に貢献できる人材の育成
- (4) 保健・医療の国際化に対応できる人材の育成
- (5) 地域保健及び地域医療の向上に貢献できる人材の育成

●求める学生像

医学科

- ① 医学を学ぶために必要な基礎学力を身につけた人
- ② 国際的視野を持って、山口県をはじめとした地域医療と、医学の発展に貢献する意欲のある人
- ③ 倫理観が高く、医師としての職責を理解できる人間性豊かな人
- ④ 目標実現のためにコミュニケーション能力やリーダーシップを発揮できる人
- ⑤ 知的探究心が旺盛で、生涯にわたる自己研鑽を続ける意欲のある人
- ⑥ 自ら課題を発見・提起して論理的に思考し、解決への道筋を探究できる人

保健学科

- ① 保健・医療を学ぶために必要な幅広い学力を身につけている人
- ② 保健・医療に貢献したいと考えている人
- ③ 豊かな感性を持ち、他人を尊重することができる人
- ④ 知的好奇心が旺盛で、論理的思考ができる人
- ⑤ 広い視野から物事を判断できる人
- ⑥ 責任感が強く、自分の意見を持ち、かつ柔軟性のある人
- ⑦ 保健・医療で国際的に活躍したいと思っている人

農 学 部

●「教育理念」「目標」

人類の生存を支える安全な食料の効率的生産，生態環境の保全，生物資源の機能開発のための高度な教育を行い，先端的研究を通じて，地域，社会の発展に寄与し，国際的に活躍できる人材を育成します。

●求める学生像

生物資源環境科学科

- ① 食料生産に強い関心を持つ人
- ② 生物を中心とした自然科学を探究しようとする情熱を持つ人
- ③ 農業及びその関連産業の発展に貢献したいという意欲を持つ人

生物機能科学科

- ① 生命現象の複雑なメカニズムを，細胞，タンパク質，遺伝子のレベルで探究したい人
- ② 人と環境とのかかわりの中で生じる諸問題を化学と生物学の視点から解決したい人
- ③ 自然や社会における問題を自ら探し出し，それを解決しようとする姿勢を持つ人

共同獣医学部

●「教育理念」「目標」

・国際水準の獣医学教育を体系的に創出・実践するとともに、学際協力により深い知識と高度な技術を備えた専門性の高い獣医師を養成します。

・幅広い見識と倫理観を持って人間社会の質的向上に貢献できる能力を培い、問題解決能力と自己資質を向上させる能力を涵養することで、地域に根ざすとともに社会ニーズに対応した、人間地球社会を俯瞰できる人材を輩出します。

●求める学生像

発展・進化する獣医科学に取り組む知識欲と探究心、これを実践・活用する論理性と創造力、及びチーム活動と共生社会形成のためのコミュニケーション能力の素養を備えた、次のような学生を求めています。

- ① 獣医師の幅広い職責について理解し、獣医学を志す明確な目的意識を有する人
- ② 自然科学、人文・社会科学及び語学に関する基礎教科を満遍なく学習し、獣医学の知識や技術を十分に理解、修得するための基礎学力を身につけている人
- ③ 人と動物の健全な共生社会実現のために積極的に取り組む意思を有し、社会的にコミュニケーションがとれる人

第1 募 集 人 員

学部	学 科 等		募集人員	学部	学 科 等		募集人員		
人文学部	人文学科	哲 学 コ ー ス	若干名	理学部	数 理 科 学 科		各学科 若干名		
		歴 史 学 コ ー ス			物 理 ・ 情 報 科 学 科				
		社 会 学 コ ー ス			化 学 科				
		日 本 ・ 中 国 言 語 文 学 コ ー ス			生 物 学 科				
		欧 米 言 語 文 学 コ ー ス			地 球 圏 シ ス テ ム 科 学 科				
教育学部	小学校教育 コ ー ス	教 育 学 選 修	各コース・選修 若干名	医学部	医 学 科		若干名		
		心 理 学 選 修			保 健 学 科	看 護 学 専 攻		各専攻 若干名	
		国 際 理 解 教 育 選 修				検 査 技 術 科 学 専 攻			
	幼 児 教 育 コ ー ス			農学部	生 物 資 源 環 境 科 学 科		各学科 若干名		
	特 別 支 援 教 育 コ ー ス				生 物 機 能 科 学 科				
	情 報 教 育 コ ー ス			共同獣医 学 部	共 同 獣 医 学 科		若干名		
	学校教育 教員養成 課 程	教 科 教 育 コ ー ス			国 語 教 育 選 修				
					社 会 科 教 育 選 修				
					数 学 教 育 選 修				
					理 科 教 育 選 修				
					音 楽 教 育 選 修				
					美 術 教 育 選 修				
					保 健 体 育 選 修				
					技 術 教 育 選 修				
				家 政 教 育 選 修					
英 語 教 育 選 修									

第2 出 願 資 格

日本の国籍を有しない者（注1・2）で、次のいずれかに該当し、かつ、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」及び「TOEIC」又は「TOEFL」を受験した者。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (2) 国際バカロレア資格（国際バカロレア事務局）、アビトゥア資格（ドイツ）、バカロレア資格（フランス）又はGCEAレベル資格（イギリス）のいずれかを有する者
- (3) WASC（アメリカ）、ACSI（アメリカ）、NEASC（アメリカ）又はCIS（オランダ）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者

なお、「日本留学試験」に関して利用できるスコアは、2023年6月又は2023年11月のいずれかに受験したものとします。人文学部においては、そのスコアが日本語及び総合科目について平均点以上の者となります。

また、「TOEIC」及び「TOEFL」に関して利用できるスコアは、2022年2月1日以降に受験し、出願時にスコア認定証の写しを提出できるものに限ります。

医学部医学科、農学部及び共同獣医学部の志願者で「TOEIC」を利用する場合、公開テスト（注3）のみ有効とします。

- (注) 1. 日本における永住資格を有する者は、この選抜には出願できません。
2. 日本の国籍を有しない者であっても日本の高等学校を卒業した者又は卒業見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜には出願できません。
3. 公開テストは世界各国で実施されておりますが、ここでいう公開テストは、新規問題のみで構成されるテストを指し、日本と韓国でしか実施されておられません。
- 他の国で受験された「TOEIC公開テスト」は、該当しませんのでご注意ください。

出願資格等について不明な点がある場合は、出願前なるべく早い時期に下記連絡先までお問い合わせください。

「連絡先」山口大学学生支援部入試課

TEL (083) 933-5153

FAX (083) 933-5041

E-mail nyushi@yamaguchi-u.ac.jp

第3 出 願 手 続

1. 出 願 方 法

① アカウムの作成

山口大学インターネット出願サイトにアクセスしてください。

<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/webentry/index.html>

氏名、メールアドレス等の基本情報を入力し、本登録のためのアカウントを作成します。

登録が完了すると、アカウント作成時に登録したメールアドレス（※）にアカウント情報が届きます。

※今後、この登録メールアドレス宛てに大学から必要な情報を送信するので、随時着信を確認できるメールアドレスを登録してください。

※また、大学から電話により連絡する場合がありますので、11ページの「郵送先」に記載の電話番号を自身のスマートフォン等に登録してください。

② 出願に必要な基本情報を登録する

インターネット出願サイトの表示に従って出願に必要な情報を入力し、その内容を確認してください。

証明写真は、インターネット出願サイトからアップロードします。スマートフォンやデジタルカメラで撮影したデジタル写真を準備してください。

③ 検定料の支払い方法を選択し支払う

インターネット出願サイトで入学検定料の支払い方法を選択してください。

検定料は、17,000円、別途手数料（550円）が必要です。支払期間内に必ず決済を完了させてください。

【クレジットカード】※日本 **国内** / **国外** で利用可能

VISA, MasterCard, JCB, American Express, Diners Club

【コンビニ】※日本 **国内** のみ利用可能

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、セイコーマート、
デイリーヤマザキ

【金融機関ATM（Pay-easy）】※日本 **国内** のみ利用可能

Pay-easyマークがついている金融機関のATMで支払うことができます。

ATMで「税金・料金払込み」または「Pay-easy」を選択し、手続きしてください。

④ 必要書類の準備・郵送

出願書類一式（12ページ「3. 出願書類等」）を同封し、出願期間内に必ず到着するよう発送してください。

【日本国内から郵送の場合】

インターネット出願サイトからA4サイズで印刷した「宛名ラベル」を角形2号封筒（横24cm×縦33.2cm）に貼り、必ず「特定記録郵便速達」で郵送してください。

※「宛名ラベル」は、検定料支払後にPDF形式で出力可能となります。

【日本国外から郵送の場合】

宛名ラベルの内容（送付先の郵便番号・住所・宛先，WEB出願番号，入試区分，志願学部・学科等，志願者郵便番号及び住所，志願者氏名）を封筒に記載し，「EMS（国際スピード郵便）」等，追跡可能なもので発送してください。

※出願期間内に到着することを確認して発送してください。

※「宛名ラベル」は，検定料支払後にPDF形式で出力可能となります。

⑤ 受験票の印刷

受験票は，インターネット出願サイトから各自で印刷してください。

受験票の印刷が可能になり次第，登録したメールアドレスにメッセージが送付されます。

郵 送 先

志望学部	提出先	所在地	連絡先
人文学部	山口大学 人文学部入試担当係	〒753 -8540	山口市吉田1677-1 TEL (083) 933-5209 FAX (083) 933-5214 E-mail: h-gakumu@yamaguchi-u.ac.jp
教育学部	山口大学 教育学部入試担当係	〒753 -8513	
理学部	山口大学 理学部入試担当係	〒753 -8512	
医学部	山口大学 医学部入試担当係	〒755 -8505	宇部市南小串1-1-1 TEL (0836) 22-2053 (医学科) (0836) 22-2134 (保健学科) FAX (0836) 22-2059 E-mail: gakumu@yamaguchi-u.ac.jp
農学部	山口大学 農学部入試担当係	〒753 -8515	山口市吉田1677-1 TEL (083) 933-5811 FAX (083) 933-5812 E-mail: aggakmu@yamaguchi-u.ac.jp
共同獣医学部	山口大学 共同獣医学部入試担当係		

注 意 事 項

(1) 出願期間内に①～④まで行わなければ出願は完了しません。

(2) 検定料の支払後は，入力事項の変更はできません。

訂正を希望する場合は，出願書類提出前に下記連絡先まで連絡してください。

山口大学学生支援部入試課 TEL (083) 933-5153

E-mail nyushi@yamaguchi-u.ac.jp

(3) インターネット出願の操作等に関する質問は，次の連絡先に問い合わせてください。

インターネット出願ヘルプデスク	対応期間 2024年1月22日（月）～1月31日（水） 10時00分～17時00分	TEL 03-3830-0287
-----------------	---	------------------

2. 出 願 期 間

2024年1月22日（月）～1月31日（水）

① インターネット出願登録・検定料支払い期間：

2024年1月22日（月）0時00分～1月31日（水）17時00分

出願書類を郵送する際に使用する「宛名ラベル」（インターネット出願サイトから印刷）は、検定料支払い後でなければ印刷できません。

支払い期限は、出願期間最終日の17時までとなっておりますが、郵送に要する期間等も考慮のうえ、次項②に示す郵送期限内に必要な書類が届くように計画的に支払い手続きを進めてください。

② 郵送期限：2024年1月31日（水）必着

ただし、出願期間後（2月1日（木）以降）に到着したもので、1月29日（月）までの発信局消印がある「特定記録郵便速達」および、1月26日（金）までの発信局消印がある「EMS」等、追跡可能な郵便形態に限り、受け付けます。

また、日本国内から郵送する場合は、郵便局の窓口では、「特定記録郵便物受領証」を、海外からEMSで送付する場合は「ご依頼主控（Sender's Copy①）」を必ず受領して、大切に保管しておいてください。

3. 出 願 書 類 等

卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書	最終学歴の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書を提出してください（注1）。 （注1）国際バカロレア資格等の取得者は、その資格証書の写しを提出してください。 WASC（アメリカ）、ACSI（アメリカ）、NEASC（アメリカ）又はCIS（オランダ）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者は、修了証明書を提出してください。
成 績 証 明 書	最終学歴の出身学校長が作成したものを提出してください（注2）。この場合、記載事項（科目名、成績等）が記号等で示されている場合はその説明書を添付してください。 （注2）国際バカロレア資格（国際バカロレア事務局）取得者は、国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書を、アビトゥア資格（ドイツ）取得者は、一般的大学入学資格証明書を、バカロレア資格（フランス）取得者は、バカロレア資格試験成績証明書を、GCEAレベル資格（イギリス）取得者は、成績評価証明書を提出してください。 WASC（アメリカ）、ACSI（アメリカ）、NEASC（アメリカ）又はCIS（オランダ）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者は、成績証明書を提出してください。また、成績証明書に加えて、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類を併せて提出してください。
成 績 通 知 書	「日本留学試験」の成績通知書の写し及び「TOEIC」又は「TOEFL」のスコア認定証の写しを提出してください。 「日本留学試験」の成績通知書の写しが提出できない場合には、独立行政法人日本学生支援機構のホームページから印刷できる成績確認書を提出してください。 「日本留学試験」のスコアは2023年6月又は2023年11月のいずれかに受験したものとし、「TOEIC」及び「TOEFL」のスコアは2022年2月1日以降に受験したものの（出願時にスコア認定証の写しの提出が間に合うもの）を有効とします。 なお、医学部医学科、農学部及び共同獣医学部の志願者で「TOEIC」を利用する場合、公開テスト（注3）のみ有効とします。 また、「TOEFL」のスコア認定証の写しは、郵送版の「Test Taker Score Report」の写しのみ有効とします。PDF版の「Test Taker Score Report」を印刷したものは認められません。 （注3）公開テストは世界各国で実施されておりますが、ここでいう公開テストは、新規問題のみで構成されるテストを指し、日本と韓国でしか実施されておられません。他の国で受験された「TOEIC公開テスト」は、該当しませんのでご注意ください。
そ の 他	1. 英語以外の外国語で作成された書類には、日本語訳を添付してください。 2. 日本に在留している者は、在留カードの写し、パスポートの写し等在留資格を証明する書類を添付してください。 3. 海外（日本国外）に在住している者は、本国の市民籍等の証明書又はパスポートの写しを添付してください。 4. 教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース音楽教育選修志願者のうち、選択課題で声楽を主とする者は自由曲の伴奏譜を、管楽器を主とする者は自由曲の楽譜をそれぞれ出願書類に同封し提出してください。楽譜の余白（右上）に氏名を記入してください。 5. 人文学部志願者については、「特に勉強したいこと」について所定の様式をインターネット出願サイトからA4サイズで出力し、記入のうえ提出してください。

4. 個人情報の利用について

本選抜において出願の際に提出いただいた出願書類等で得た個人情報は、本学の入学者選抜に関わる業務のほか下記の業務に利用します。なお、個人情報の保護に関する法律第18条第3項各号及び第27条第1項各号に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

- (1) 合格者の受験番号、住所及び氏名等の個人情報を、入学前教育及び入学手続に関わる業務に利用します。
- (2) 入学手続者の受験番号、氏名、性別、生年月日、出身高等学校等の個人情報を学籍管理等の修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務並びに厚生補導に関わる業務に利用します。
- (3) 入学者選抜で取得した入学手続者に関わる成績等の個人情報を、入学料免除、入学料徴収猶予、第1年次における授業料免除及び奨学生採用等の経済支援に関わる業務に利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、統計処理業務及び本学における入学者選抜方法の改善に関わる調査・研究に利用します。
- (5) その他、本法人の定める「学生・保護者等に係る個人情報の取扱いについて」^{*}に従って個人情報を利用します。

※「学生・保護者等に係る個人情報の取扱いについて」は、山口大学のホームページでご覧いただけます。

URL : https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~soumuka/jyohou/personal/policy/guide_student.html

5. 検定料の返還

(1) 次に該当した場合は納付済の検定料を全部又はその一部を返還します。ただし、返還時の振込手数料は受取人負担となります。

(ア) 検定料を納付済であるが山口大学に出願しなかった場合

(イ) 検定料を誤って二重に納付した場合又は誤って所定の金額より多く納付した場合

(ウ) 出願書類等を提出したが出願が受理されなかった場合

(2) 返還請求の方法

上記(ア)又は(イ)に該当した場合は、出願手続期間終了後に「検定料払戻請求書」用紙を送付しますので、必要事項を記入のうえ下記の問い合わせ先へ郵送してください。

また、上記(ウ)の場合は、出願書類等返却の際に「検定料払戻請求書」用紙を同封しますので、必要事項を記入のうえ下記の問い合わせ先へ郵送してください。

検定料返還に関する 〒753-8511
問 い 合 わ せ 先 山口市吉田1677-1
山口大学財務部財務課出納係
TEL (083) 933-5098

※財務部財務課出納係では、検定料返還に関する問い合わせのみを受け付けます。
入学試験に関することは、11ページの「郵送先」へ直接問い合わせてください。

6. 注 意 事 項

(1) 出願は、いずれか一つの学部・学科等に限ります。

(2) 出願書類に虚偽の記入をした者は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(3) 出願書類等に記載事項の記入もれや誤記がある場合は、受理しないことがあります。

(4) いったん受理した出願書類等は、別に定めがある場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。また、出願書類等の記載事項の変更も認めません。

(5) 出願に関して問い合わせをする場合は、FAX、E-mail又は電話により、希望する学部の入試担当係（11ページの「郵送先」）に照会してください。

7. 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では、障害等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者のための相談を行っています。相談を希望する者は、受験上及び修学上必要な配慮について協議いたしますので、次ページの様式を用いて、志望する学部の入試担当係へ申し出てください。（志望学部の申出先は11ページ「郵送先」を参照してください。）

- ・相談内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願の予定があればできるだけ早い時期に相談してください。相談後に出願されなくても差し支えありません。
- ・出願受付開始1ヵ月前までに申し出がなかった場合は、受験上の配慮が講じられない場合もありますので十分注意してください。

なお、修学上の配慮についての詳細は、入学後に改めて協議いたします。

下の表は、事前相談が必要と思われる場合の目安です。受験に際して、配慮や支援機器等の使用を希望する場合は、事前相談が必要になります。下の表から判断できない場合や不明な場合等は、お問い合わせください。

表：事前相談の目安

区分	障害の程度	受験上の対応実績
① 視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力が0.3以下の者 ・視力以外の視機能障害が高度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> ・拡大鏡の持参使用 ・卓上ライトの貸出 ・座席の配慮 ・解答方法の配慮 ・試験時間の延長 等
② 聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> ・補聴器の持参使用 ・注意事項の文書伝達 ・座席配慮 等
③ 肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・上肢の機能障害により筆記をすることができない者又は困難な者 ・下肢の機能障害により歩行をすることができない者又は困難な者 ・上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす・松葉杖等の持参使用 ・試験室までの移動に関する配慮 ・座席配慮 ・解答方法の配慮 ・試験時間の延長 ・別室受験 等
④ 病弱	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器疾患，心臓疾患，腎臓疾患，消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす・松葉杖等の持参使用 ・試験室までの移動に関する配慮 ・座席配慮 ・解答方法の配慮 ・試験時間の延長 ・別室受験 等
⑤ 発達障害	<ul style="list-style-type: none"> ・学習障害，注意欠陥多動性障害，自閉症，アスペルガー症候群，広汎性発達障害等のため，配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> ・注意事項の文書伝達 ・試験時間の延長 ・別室受験 等
⑥ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者 	

(様式)

令和 年 月 日

山口大学 副学長（教育学生担当） 殿

フリガナ
氏 名

性 別

住 所 〒

電話番号

出身学校名

事前相談書

山口大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1. 志望する学部・学科（課程，コース）及び入試種別（例：人文学部・人文学科・私費外国人留学生入試）
 2. 障害の種類，程度
 3. 受験上の配慮を希望する事項
 4. 修学上の配慮を希望する事項
 5. 高等学校等における生活状況等（主として授業関係）
 6. その他
 7. 添付書類
 - ・医師の診断書（写し可）または障害者手帳の写し
- ※配慮の根拠を示す書類として、いずれかを必ず添付してください。日本語または英語の診断書を推奨します。
- ・日本留学試験受験上の配慮事項決定通知書（写し）（日本留学試験に申請し通知書が手元にある者）
 - ・その他相談する際に必要と思われる参考資料

（注1）相談を希望する者として、受験者本人を想定しています。事前相談書は、受験者本人が記載することを推奨いたします。内容を本人がご確認のうえ、ご相談ください。

（注2）「3. 受験上の配慮を希望する事項」，「4. 修学上の配慮を希望する事項」及び「5. 高等学校等における生活状況等」は、できるだけ具体的に記載してください。

第4 入学者選抜方法等

日本留学試験，個別学力検査等，成績証明書及び「TOEIC」又は「TOEFL」のスコア認定証の結果を総合審査します。

1. 日本留学試験について

入学志願者は，志望する学部・学科等が指定している科目を必ず受験しなくてはなりません。

学部・学科等		日本留学試験指定受験科目					成績を利用する試験の実施年月 (その内，1回分を利用する)	出題言語	
		日本語		総合科目	理科 (物理，化学，生物)	数学			
		読解，聴解 ・聴読解	記述						
人文学部		○	◇	○	×	コース1	2023年6月 2023年11月	日本語	
教育学部	小学校教育コース	教育学選修							
		心理学選修							
		国際理解教育選修	○	※	○	×		コース1	
	幼児教育コース	特別支援教育コース							
		情報教育コース	○	※	×	2科目自由選択		コース2	
	教員養成課程	教科教育コース	国語教育選修	○	※	○		×	コース1
			社会科教育選修	○	※	×		物理及び化学	コース2
			数学教育選修	○	※	×		2科目自由選択	コース2
			理科教育選修	○	※	×		2科目自由選択	コース2
			音楽教育選修						
			美術教育選修						
			保健体育選修	○	※	○		×	コース1
	技術教育選修								
家政教育選修									
英語教育選修									
理学部	数理学科				×				日本語
	物理・情報科学科								
	化学科	○	×	×	2科目自由選択	コース2			自由選択
	生物学科								
医学部	地球圏システム科学科							日本語	
	医学科	○	×	×	化学及び生物	コース2			
	保健学科	看護学専攻	○	×	総合科目または理科(物理，化学，生物から2科目)		コース1		日本語
検査技術科学専攻		○	×	×	2科目自由選択	コース2			
農学部		○	×	×	2科目自由選択	コース2		日本語	
共同獣医学部		○	×	×	2科目自由選択	コース2		日本語	

【注】「日本留学試験指定受験科目」における「○」印はその科目を利用することを示し，「×」印は利用しないことを示します。

「日本語（記述）」における「※」印は総合審査の資料とすることを示し，「◇」印は面接における基礎資料とすることを示します。

日本留学試験については，下記へ照会してください。

日本留学試験受付センター

(〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-26 HI横浜ビル7階)

T E L : 0570-55-0585 F A X : 045-620-7962 E-mail : eju@sdcj.co.jp

ホームページURL : <https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/index.html>

2. 個別学力検査等

学 部 ・ 学 科 等			教 科 等	
人 文 学 部			面接 (日本語による当該分野に関する口頭試問を含む。)	
教 育 学 部	小学校教育 コース	教育学選修	国 語 (国語) 数 学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B) 外国語 (英語) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)	
		心理学選修	小論文 (日本語) 面 接 (日本語)	
		国際理解教育選修	外国語 (英語) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)	
	幼児教育コース	外国語 (英語) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)		
	特別支援教育コース	外国語 (英語) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)		
	情報教育コース	数学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (α)) 理 科 (物理基礎・物理) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)	から1	
		国語教育選修	国 語 (国語) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)	
	学校教育 教員養成 課程	社会科教育選修	国 語 (国語) 外国語 (英語) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)	から1
		数学教育選修	数 学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (α)) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)	
		理科教育選修	理 科 (物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学から1科目) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)	
		音楽教育選修	実 技	
		美術教育選修	小論文 (日本語) 面 接 (日本語)	
		保健体育選修	小論文 (日本語) 面 接 (日本語)	
技術教育選修		国 語 (国語) 数 学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B) 理 科 (物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学から1科目) 外国語 (英語) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)	から1	
家政教育選修	外国語 (英語) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)			
英語教育選修	外国語 (英語) 小論文 (日本語) 面 接 (日本語)			
理 学 部	数 理 科 学 科		数 学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (β)) 面 接 (日本語)	
	物 理 ・ 情 報 科 学 科	数 学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (α)) 理 科 (物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学から1科目) 面 接 (日本語)	から1	
		数 学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (α)) 理 科 (物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学から1科目) 面 接 (日本語)	から1	
	生 物 学 科	理 科 (物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物から1科目) 面 接 (日本語)		
	地 球 圏 シ ス テ ム 科 学 科	数 学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (α)) 理 科 (物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学から1科目) 面 接 (日本語)	から1	
医 学 部	医 学 科		数 学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B (β)) 理 科 (物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物から2科目) 外国語 (英語) 面 接 (日本語)	
	保健学科	看 護 学 専 攻	国 語 (国語) 理 科 (物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物から1科目) 外国語 (英語) 面 接 (日本語)	から1
		検 査 技 術 科 学 専 攻	理 科 (物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物から1科目) 外国語 (英語) 面 接 (日本語)	
農 学 部		理 科 (物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物から1科目) 面 接 (日本語)		
共 同 獣 医 学 部		理 科 (生物基礎・生物) 面 接 (日本語)		

(注) 教科等について

- 国語は「国語総合」, 「現代文B」及び「古典B」を出題範囲とします。
- 数学の試験問題には, 「数学(文系)」(科目名: 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B), 「数学(理系α)」(科目名: 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (α))及び「数学(理系β)」(科目名: 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (β))があります。
- 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数Bは「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ」, 「数学A」の全範囲及び「数学B」の『数列』, 『ベクトル』のみを出題範囲とします。数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数Bは「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ」, 「数学Ⅲ」, 「数学A」の全範囲及び「数学B」の『数列』, 『ベクトル』のみを出題範囲とします。
- 物基・物理は「物理基礎」, 「物理」の全範囲を出題範囲とします。
- 化基・化学は「化学基礎」, 「化学」の全範囲を出題範囲とします。
- 生基・生物は「生物基礎」, 「生物」の全範囲を出題範囲とします。
- 地基・地学は「地学基礎」, 「地学」の全範囲を出題範囲とします。
- 英語は「コミュニケーション英語Ⅰ」, 「コミュニケーション英語Ⅱ」, 「コミュニケーション英語Ⅲ」, 「英語表現Ⅰ」, 「英語表現Ⅱ」の全範囲を出題範囲とします。

3. 個別学力検査の実技検査等内容

教育学部の下記の学科等は、実技検査等を行います。

学 科 等		実 技 検 査 等 内 容	備 考
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	教 科 教 育 コ ー ス	<p>1. 共通課題 コールユーブンゲン コールユーブンゲン第1巻（原書No.30からNo.79まで）の中から当日指定された1曲を歌うこと。（固定ド唱法，移動ド唱法のいずれも可）</p> <p>2. 選択課題 次の(1)～(4)の中から一つを選択すること。器楽・声楽の演奏ともに暗譜でなくても構わない。</p> <p>(1) ピアノを主とする者（(イ) (ロ) (ハ) のいずれも受験すること。） (イ) ツェルニー30番程度以上の練習曲1曲 (ロ) 自由曲1曲（バッハの作品を除く。） (ハ) 声楽 以下の7曲の中から1曲を選択して無伴奏で歌う。 （一番のみを歌い，調は自由とする。）</p> <p>赤とんぼ（山田耕筰 作曲），荒城の月（滝廉太郎 作曲）， 早春賦（中田章 作曲），夏の思い出（中田喜直 作曲）， 花（滝廉太郎 作曲），花の街（團伊玖磨 作曲）， 浜辺の歌（成田為三 作曲）</p> <p>(2) 声楽を主とする者（(イ) (ロ) のいずれも受験すること。） (イ) 自由曲1曲 (ロ) ピアノ 任意のソナチネかソナタの第1楽章又は終楽章 ただし，緩徐楽章は除く。繰り返しなし。</p> <p>(3) 管楽器を主とする者（(イ) (ロ) のいずれも受験すること。） (イ) 自由曲1曲（無伴奏で演奏すること。） (ロ) ピアノ 任意のソナチネかソナタの第1楽章又は終楽章 ただし，緩徐楽章は除く。繰り返しなし。</p> <p>(4) 作曲を主とする者（(イ) (ロ) のいずれも受験すること。） (イ) ソプラノ課題及びバス課題（各1題） (ロ) ピアノ 任意のソナチネかソナタの第1楽章又は終楽章 ただし，緩徐楽章は除く。繰り返しなし。</p>	<p>2の(2)で受験する者は，自由曲の伴奏譜を出願書類とともに提出すること。伴奏譜の余白（右上）に氏名を記入すること。</p> <p>2の(3)で受験する者は，自由曲の楽譜を出願書類とともに提出すること。楽譜の余白（右上）に氏名を記入すること。また，当日は各自楽器を持参すること。</p>
	美術教育 選 修	<p>基礎的な造形能力を検査する。 静物を水彩絵の具で表現する。</p>	<p>受験用の筆・絵の具などはすべて大学が準備するので用具・教材は持参しなくてよい。</p>
	保健体育 選 修	<p>実技検査 下記のとおり，「1. 基礎的な体力をみる運動適性検査」と「2. 基礎的な運動能力をみる運動技能検査」を課す。</p> <p>1. 運動適性検査 筋持久力（上体起こし），跳躍力（立ち幅とび），敏捷性（反復横とび）の3つの課題について検査を行う。</p> <p>2. 運動技能検査課題 下記の1)～3)に示した3つの領域について，高校体育レベルの運動技能検査を行う。</p> <p>1) 陸上運動：短距離走，長距離走あるいはハードル走のいずれかのタイム（当日1種目を大学が指定する）。</p> <p>2) 器械運動：マット運動の基礎的なスキル。</p> <p>3) ボール運動：パス，ドリブル，シュート等の基礎的なスキル。</p>	<p>実技検査に必要な服装及び体育館用シューズ・グラウンド用シューズを持参すること（ただし，スパイクシューズは不可）。</p> <p>体育実技の受験にあたっては，事前の体調管理に留意するとともに，自己の健康状態を十分に把握しておくこと。</p>

4. 教科等及びその他の配点

学部・学科等			教科等							その他		合計	備考		
			国語	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	計	日本 留學 試験			成 証 書 等	
人文学部									100	100	800		900		
教 育 学 部	学校教育 教員養成 課程	小学校 教育 コース	教育学選修	*300	*300		*300		200	200	700	800		1,500	
			心理学選修	*300	*300		*300		200	200	700	800		1,500	
			国際理解教育選修				300		200	200	700	800		1,500	
		幼児教育コース				300		200	200	700	800		1,500		
		特別支援教育コース				300		200	200	700	800		1,500		
		情報教育コース		*400	*400			100	300	800	800		1,600		
	教科教育 コース	国語教育選修	300					200	200	700	800		1,500		
		社会科教育選修	*200			*200		200	200	600	800		1,400		
		数学教育選修		300				200	200	700	800		1,500		
		理科教育選修			300			200	200	700	800		1,500		
		音楽教育選修					400	200	200	800	800		1,600		
		美術教育選修					300	200	200	700	800		1,500		
		保健体育選修					300	200	200	700	800		1,500		
		技術教育選修	*300	*300	*300	*300		200	200	700	800		1,500		
家政教育選修	*300	*300	*300	*300		200	200	700	800		1,500				
英語教育選修				300		200	200	700	800		1,500				
理 学 部	数 理 科 学 科			400					200	600	600		1,200		
	物 理 ・ 情 報 科 学 科			*200	*200				200	400	800		1,200		
	化 学 科			*200	*200				200	400	800		1,200		
	生 物 学 科				200				200	400	800		1,200		
	地 球 圏 シ ス テ ム 科 学 科			*200	*200				200	400	800		1,200		
医 学 部	医 学 科			200	200	200			※	600	800		1,400		
	保健学科	看 護 学 専 攻	*200		*200	300			※	500	800		1,300		
		検 査 技 術 科 学 専 攻			200	300				※	500	800		1,300	
農 学 部					300				※	300	800		1,100		
共 同 獣 医 学 部					300				※	300	800		1,100		

- (注) 1. 配点の*印は選択教科を示します。
 2. 医学部医学科の※印は、医療人としての適性を審査します。
 3. 医学部保健学科の※印は、総合審査の資料とすることを示します。
 4. 農学部※印は、点数化はしないが総合審査の資料とすることを示します。
 5. 共同獣医学部※印は、点数化はしないが総合審査の資料とすることを示します。

5. 採点・評価基準及び合否判定基準

(1) 採点・評価基準

学部	学科等	教科等	採点・評価基準	
人文学部	人文学科・全コース	面接	個人面接とし、面接委員数名が志望学科・コースへの適性をみるとともに、基礎的な学力を問います。	
教育学部	学校教育教員養成課程全コース・選修(小学校総合選修を除く。)	小論文	学校教育に関する設問を課し、本課程で学ぶために必要な日本語の読解力・表現力・論理構成力を総合的に評価します。	
		面接	個人面接とし、面接委員数名が、志望動機、勉学意欲、質問に対する理解力、表現力等を評価するとともに、志望するコース・選修への適性をみます。	
	学校教育教員養成課程教科教育コース	音楽教育選修	実技	読譜の正確さ及び表現能力、専門的な技能及び楽曲への理解度を重視し、評価・採点します。
		美術教育選修	実技	基礎的な造形能力を評価・採点します。
保健体育選修		実技	基礎的な体力をみる運動適性検査と基礎的な運動能力をみる運動技能検査の両方から評価・採点します。	
理学部	数理科学科	面接	個人面接とし、意欲、論理性、基礎知識、討論能力、日本語力を面接委員数名で評価・採点します。	
	物理・情報科学科	面接	個人面接とし、意欲、論理性、基礎知識、討論能力、日本語力を面接委員数名で評価・採点します。	
	化学科	面接	個人面接とし、面接委員数名が、志望動機、勉学意欲、質問に対する理解力及び表現力等を評価・採点するとともに、志望学科への適性をみます。	
	生物学科	面接	個人面接とし、面接委員数名が、志望動機、勉学意欲、質問に対する理解力及び表現力等を評価・採点するとともに、志望学科への適性をみます。	
	地球圏システム科学科	面接	個人面接とし、面接委員数名が、志望動機、勉学意欲、質問に対する理解力及び表現力等を評価・採点するとともに、志望学科への適性をみます。	
医学部	医学科	面接	個人又は集団面接とし、面接委員数名が志望動機や勉学意欲等を聞き、積極性、協調性、指導性、判断力等を評価し、医療人としての適性をみて、総合評価を行います。	
	保健学科	面接	個人又は集団面接とし、面接委員数名が志望動機、勉学意欲、質問に対する理解力、表現力等を評価するとともに、医療人としての適性をみます。	
農学部	全学科	面接	個人面接とし、面接委員数名が志望動機、勉学意欲、質問に対する理解力、表現力等を評価するとともに、志望学科への適性をみます。	
共同獣医学部	共同獣医学科	面接	個人面接とし、面接委員数名が志望動機、勉学意欲、質問に対する理解力、表現力等を評価するとともに、志望学科への適性をみます。	

(注) 面接委員数名とは、2～6名です。

(2) 合否判定基準

学 部		合 否 判 定 基 準
人文学部		日本留学試験，個別学力検査等，成績証明書及び「TOEIC」又は「TOEFL」のスコア認定証の結果を総合的に審査します。なお，日本留学試験及び面接（日本語）については，合格基準点を設定します。
教育学部		日本留学試験，個別学力検査等，成績証明書及び「TOEIC」又は「TOEFL」のスコア認定証の結果を総合的に審査します。なお，日本留学試験及び面接（日本語）については，合格基準点を設定します。
理学部		日本留学試験，個別学力検査等，成績証明書及び「TOEIC」又は「TOEFL」のスコア認定証の結果を総合的に審査します。なお，日本留学試験及び個別学力検査等については，合格基準点を設定します。
医学部	医学科	日本留学試験，個別学力検査等，成績証明書及び「TOEIC」又は「TOEFL」のスコア認定証の結果を総合的に審査します。 個別学力検査（数学，理科，外国語）の合計点が日本人学生の合否判定内のものと同等程度の成績と認められるものを選考の対象とし，総合的に審査します。また，日本留学試験については，合格基準点を設定します。なお，面接にて，医学科のアドミッション・ポリシーにふさわしくないと判定した場合は，不合格となります。
	保健学科	日本留学試験，個別学力検査等，成績証明書及び「TOEIC」又は「TOEFL」のスコア認定証の結果を総合的に審査します。なお，日本留学試験については，合格基準点を設定します。また，面接では日本語能力及び医療人としての適性を審査し，総合審査の資料とします。面接の適性評価により不合格とすることがあります。
農学部		日本留学試験，個別学力検査等，成績証明書及び「TOEIC」又は「TOEFL」のスコア認定証の結果を総合的に審査します。なお，日本留学試験については，合格基準点を設定します。
共同獣医学部		日本留学試験，個別学力検査等，成績証明書及び「TOEIC」又は「TOEFL」のスコア認定証の結果を総合的に審査します。なお，面接（日本語）については，合格基準を設定します。

第5 試験日時及び試験場

1. 試験日時

学 部	試 験 日	教 科 等	試 験 時 間
人文学部	2月25日(日)	面 接	15時 ～
教育学部	2月25日(日)	外国語	9時 ～11時 (120分)
		数 学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B)	12時 ～14時 (120分)
教育学部	2月25日(日)	数 学 (数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(α))	12時 ～14時30分 (150分)
		国 語	12時 ～14時 (120分)
教育学部	2月26日(月)	理 科	15時30分～17時 (90分)
		小論文	※9時30分～10時30分 (60分)
教育学部	2月26日(月)	面 接	12時 ～
		実 技 (音楽教育選修)	12時 ～
教育学部	2月26日(月)	実 技 (美術教育選修)	12時 ～15時30分(210分)
		実 技 (保健体育選修)	12時 ～
理学部	2月25日(日)	数 学	12時 ～14時30分 (150分)
		理 科	15時30分～17時 (90分)
理学部	2月25日(日)	面 接	17時45分～
		外国語	9時 ～11時 (120分)
医学部	2月25日(日)	国 語 (保健学科看護学専攻)	12時 ～14時 (120分)
		数 学 (医学科)	12時 ～14時30分 (150分)
医学部	2月25日(日)	面 接 (保健学科 理科の受験者)	13時 ～
		面 接 (保健学科 国語の受験者)	15時30分～
医学部	2月25日(日)	理 科 (医学科)	15時30分～18時 (150分)
		理 科 (保健学科)	15時30分～17時 (90分)
医学部	2月26日(月)	面 接 (医学科)	9時 ～
農学部	2月25日(日)	理 科	15時30分～17時 (90分)
		面 接	17時30分～
共同獣医学部	2月25日(日)	理 科	15時30分～17時 (90分)
共同獣医学部	2月25日(日)	面 接	17時30分～

※教育学部において、2月26日に実技を課す選修では、小論文、実技、面接の順で試験を行う。

2. 試験場

学 部	試 験 場	備 考
人文学部	共通教育棟 吉田キャンパス 山口市吉田1677-1	学部によっては、他の学内施設を使うことがあります。 試験前日の午後、試験場案内の掲示を設置しますので、確認してください。 なお、入構の際に受験票の提示を求めることがありますので必ず携帯しておいてください。
教育学部		
理学部		
農学部		
共同獣医学部		
医学部	小串キャンパス 宇部市南小串1-1-1	試験場(キャンパス)は、交通のご案内を参照してください。

第6 各学部の志望方法等

第2志望を認めません。

第7 受験上の注意

※山口大学受験票はインターネット出願サイトで印刷してください。

また、各学部からの連絡事項も掲載していますので、確認してください。

1. 指定された試験場（キャンパス）以外での受験は認めませんので、**試験場（キャンパス）を間違えないよう**注意してください。
2. 受験の際は、「**山口大学受験票**」及び「**成績通知書の写しを提出した回の日本留学試験受験票**」の2枚を常に携帯し、試験中は机の上に置いてください。
なお、入学手続の際も必要となりますので、受験後も大切に保管しておいてください。
3. **学力検査等開始時刻20分前**までに所定の試験室に入り、本学の受験票の受験番号と同一番号の席に着いてください。ただし、各学部からの連絡事項において、別途、受付時間等の指定がある場合はそちらに従ってください。
- 4 学力検査等開始時刻に遅刻した場合は、開始時刻後20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、開始時刻後20分を経過した場合は、疾病等いかなる理由にかかわらず当該教科等の受験はできません。
5. 学力検査等中は、監督者の許可がなければ試験室に入出入りすることができません。
6. 机の上には受験票（2種類）、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・ナイフ類を除く）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー、目薬以外のものを置いてはいけません。
なお、机の上に置けるこれらのものが箱またはケース等に入っている場合は、中身だけを取り出して置いてください。
7. 学力検査等に不要な携行品は、監督者の指示する場所に置いてください。また、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の通信機器は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験開始後、試験が終了するまで、通信機器を所持していることが判明した場合には、不正行為として取り扱います。
8. 各教科等の学力検査終了まで中途の退室を認めません。
9. 学力検査等に関して、不都合な行為があると認めたと者に対しては、受験を禁止します。
10. 学力検査等に関する連絡事項を随時所定の掲示場に掲示することがありますので注意してください。
11. 自分のゴミは、各自で持ち帰ってください。
12. 教育学部の学校教育教員養成課程教科教育コース（保健体育選修）の実技検査については、更衣室を用意します。
13. **試験前日及び当日の自動車、バイクの構内駐車はご遠慮ください。公共交通機関を利用してください。**
14. 受験者の宿泊については本学ではあつ旋していません。
15. 問い合わせ先 山口大学学生支援部入試課 TEL (083) 933-5153

要注意!!

合否の結果通知について駅や大学周辺にて勧誘行為が多発しています。
山口大学とは一切関係ありませんのでご注意ください。

第8 合格発表

2024年3月6日（水） 10時（予定）

合格者に合格通知書及び入学手続き書類を送付します。

また、山口大学入試関連情報ホームページに合格者の受験番号を掲載します。（10時頃）

なお、ホームページに掲載する合格者情報は、情報提供サービスの一環として行うもので、合格者には合格通知書をもって正式に通知します。

山口大学入試関連情報ホームページ

URL : <https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/>



合・否の問い合わせには応じません。

なお、合格者の受験番号の掲示は行いません。

第9 入学手続

合格者は、入学手続き書類を下記期間内に必ず届くよう特定記録郵便速達で郵送してください。

※日本国外から発送する場合、「EMS（国際スピード郵便）」以外を利用しても良いですが、発送の際に入学手続期間に間に合うか確認して発送するようにしてください。

2024年3月7日（木）～3月15日（金）

なお、所定の期日までに入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものと取り扱います。

入学手続が完了しましたら、インターネット出願サイトで登録されたメールアドレスに、手続きが完了した旨を通知します。

入学時に要する経費

1. 入学料及び授業料

入学料（入学手続き時に納付）	282,000円（予定額）
授業料（入学後に納付）	前期分 267,900円（予定額）
	後期分 267,900円（予定額）

- (注) 1. 本募集要項公表後、2024年度入学者に係る入学料、授業料の改定を本学として決定した場合は、改定後の額となります。また、既に納付されていた場合は改定額との差額を納入していただくことになります。
2. 既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。
3. 在学中の授業料の納付は、入学手続き時にゆうちょ銀行へ提出する自動払込利用申込書（入学手続書類とともに郵送します。）に基づき、前期分は5月末日、後期分は11月末日（末日が土・日曜の場合は、その前の平日）にゆうちょ銀行の学生（又は学資負担者）名義の口座から自動的に引き落とし大学に納付することとなります。引落日の前日までに必ず入金しておいてください。
4. 自動払込利用申込書の作成手続は、ゆうちょ銀行に学生（又は学資負担者）名義の口座を開設（既に口座がある場合はその口座を使用します。）し、ゆうちょ銀行へ提出することとなります。
5. 授業料は、在学中に授業料改定を行った場合、新授業料を適用します。

2. 授業料減免制度

(1) 特別待遇学生制度

特別待遇学生制度とは、本人の申請に基づかず、在学中の学業成績が特に優れ、かつ、人物優秀であると認められる学生を、学部長の推薦に基づき各学部各学年から選考し、各期分の授業料を半額免除する制度です。

ただし、1年生については後期分から選考し、特別待遇学生制度を適用します。

なお、特別待遇学生制度の内容については、在学中に変更される場合があります。

(2) 問い合わせ先

山口大学学生支援部学生支援課学生サービス係 TEL (083) 933-5611

3. 諸 経 費

項 目	学 部			医		農	共同獣医 ※4
	人 文	教 育	理	医学科	保健学科		
学生健康保険組合費	10,000 ^円	10,000 ^円	10,000 ^円	15,000 ^円	10,000 ^円	10,000 ^円	15,000 ^円
※2 学生教育研究 災害傷害保険料	4,660	4,660	4,660	※3 4,700		4,660	6,840
学研災付帯学生 生活総合保険				51,050～ 72,990			
総合補償制度「Will」 (タイプ「Will2」)					18,000		
計	14,660	14,660	14,660	70,750～ 92,690	28,000	14,660	21,840

※1 表の金額は、2023年度の実績です。

※2 学生教育研究災害傷害保険料は、学研災付帯賠償責任保険を含みます（医学部医学科を除く）。なお、学研災付帯学生生活総合保険に加入される方は、別途保険料が必要です。

※3 医学部医学科は、学研災付帯学生生活総合保険に加入するため、学研災付帯賠償責任保険に加入する必要はありません。

※4 共同獣医学部では上記の諸経費の他に、講義、演習及び実験・実習に伴う必要な交通費・宿泊費など自己負担が発生する場合があります。

※5 山口大学から海外に留学する場合、留学保険や危機管理サービスへ加入するための費用が必要になります。（留学期間等により金額は異なります。）

※6 その他教材費として教科書、参考書、実験・実習経費及びTOEIC受験料等の経費が必要になります。

上記の諸経費の他に、全ての学部・学科等で入学時にノートパソコンのご準備を推奨しております。これは、「高度情報社会に対応できる人材の育成」の観点から、情報処理教育やTOEIC等の学習などでパソコンを使用する環境を本学が提供しているためです。

学部により機種は異なりますが、学内に機種選定部会を組織し、毎年3月頃に学部ごとに推奨機種を決定しています。これまでは、おおむね120,000～180,000円程度のものが選定されています。

なお、選定された機種はあくまでも推奨機ですので、授業等において必要な機能を有するものであれば、既にお持ちの機種等をお使いになっても構いません。

国際交流会館・吉田寮及びアパート等

1. 国際交流会館及び吉田寮

○ 国際交流会館

本学には、吉田・小串（医学部）・常盤（工学部）の3つのキャンパスがあります。

国際交流会館は、外国人留学生及び外国人研究者用に設置されている宿舎で、吉田キャンパス及び常盤キャンパスに設置されています。医学部の新生も、入学後1年間は吉田キャンパスで修学することになりますので、この要項では吉田キャンパスの国際交流会館及び吉田寮についてご案内します。入居を希望する者は、次の要領により入居申請を行ってください。

会館名等	棟名	室名	室数	宿舎料 (月額)	清掃費 (入居時のみ)
山口国際交流会館 (吉田キャンパス)	1号館	単身室	36	11,200円	19,000円
		夫婦室	4	17,900円	29,000円
		家族室	3	26,800円	37,000円
	2号館	単身室A	16	16,200円	19,000円
		単身室B	9	19,200円	19,000円
		単身室C	3	20,000円	19,000円

※清掃費の金額は変更されることがあります。

居室設備：バス、トイレ、冷蔵庫、洗濯機（一部共同利用）、ガスコンロ又はIH調理器、エアコン、ベッド
(布団は設置されていません)、机、イス、タンス（またはクローゼット）

① 入居申請書の送付先及び問い合わせ先

山口大学国際交流課留学生交流係

住所：〒753-8511 山口県山口市吉田1677-1 TEL：(083) 933-5982

② 入居申請書類

下記URLから入居申請書をダウンロードし、郵送またはEmailで申請してください。

URL：<http://www.isc.yamaguchi-u.ac.jp/01is/05dormitories.html>（留学生センターホームページ）

【郵送】入居申請書及び住所・氏名・電話番号・E-mailアドレスを記入したもの（様式任意）を送付してください。郵送する封筒に「国際交流会館入居申請書在中」と朱書きしてください。

【Email】以下のとおりメールを作成し、入居申請書を添付のうえ、送信先メールアドレスに送信してください。

(件名) 国際交流会館入居申請書

(本文) 受験番号、氏名、電話番号

(送信先) ga142@yamaguchi-u.ac.jp

③ 入居申請書提出期限 2024年1月15日(月) (必着)

④ 入居選考結果発表 2024年2月末に選考結果を郵送します。

(注意事項)

- 国際交流会館の室数には限りがありますので、必ず入居できるわけではありません。
- 国際交流会館に入居できる期間は6ヶ月です。ただし、各会館の長が延長の許可をした場合は、続けて入居することができます。
- 入居の際に、宿舎料とは別に清掃保証金が必要です。また、電気、ガス、水道料金等は宿舎料とは別に必要となります。

○ 吉田寮

本学には、国際交流会館以外に吉田キャンパスに吉田寮（男子寮）があり、日本人学生との混住となりますが入居することができます。医学部の新入生は入学後1年間は吉田キャンパスで修学することになりますので、入居を希望する者は、次の要領により、入居申請を行ってください。

寮名	棟名	募集人員	寄宿料 (月額)	入寮費 (入寮時のみ)	諸経費 (月額)
吉田寮 (吉田キャンパス)	2号棟	未定	24,300円	20,000円	500円

居室設備：バス、トイレ、ミニキッチン、エアコン、クローゼット、下駄箱、吊り本棚、机、ベッド、照明器具（蛍光灯）、カーテンレール（2連）

① 入寮申請書の送付先及び問い合わせ先

山口大学国際交流課留学生交流係

住所：〒753-8511 山口市吉田1677-1 TEL：(083) 933-5982

② 入寮申請書類

入寮願及び入寮生身上調書は、下記URLからダウンロードすることができます。

ただし、公開日は2024年1月上旬になります。

URL：<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~st-support/st-support-center/tebiki/gaku-seikatsu-useful-information/residence/gakuseiryu/index.html>

③ 入寮申請書提出期限 上記URLのWebページで公表します。

④ 入寮選考結果発表 上記URLのWebページで公表します。



2. アパート等紹介

本学（吉田キャンパス）周辺には多数のアパート等があり、これらの紹介は、山口大学生協同組合や不動産業者等で行っています。

(1) 紹介物件

家賃は地域、建物の築年数、設備等により異なりますが、吉田地区においてはおおむね下記のとおりとなっています。

6帖（一部共同） 10,000～30,000円程度

各室バス・トイレ・キッチン付 17,000～50,000円程度

なお、敷金は0～2ヶ月分、礼金は0～1ヶ月分、仲介手数料は0～1ヶ月分＋消費税の家賃相当額を必要とします。

(2) 問い合わせ先

山口大学生協同組合 TEL：(083) 933-0615

※本学入試関連情報ホームページ (<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/webentry/index.html>) の「インターネット出願を利用できる入学者選抜」からこの様式をA4サイズで印刷し、志願者本人が黒のボールペンを用い、かい書で丁寧に記入してください。

提出書式（見本）

人文学部志願者のみ記載
※印欄は記載しないこと

受験番号	※
氏名	
希望 コース	コース

本学部で特に勉強したいことを簡単に記入してください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

交通のご案内 ACCESS MAP

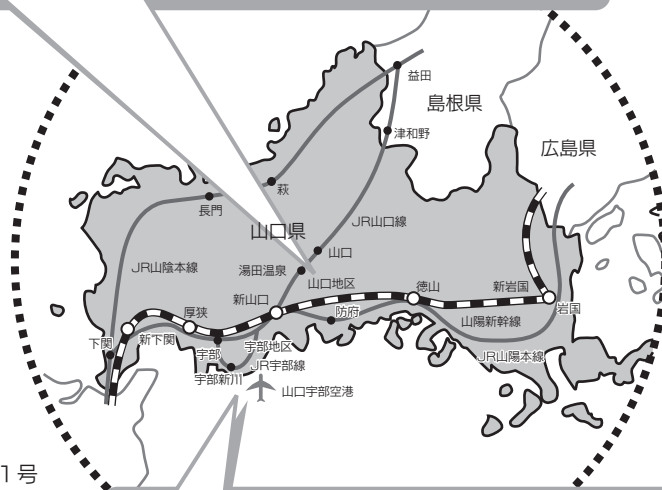


山口地区

■人文学部・教育学部
理学部・農学部・共同獣医学部

吉田キャンパス/
山口市吉田1677-1

- JR新山口駅からJR山口線「湯田温泉駅」下車。
JR湯田温泉駅入口バス停からJRバス山口大学行「山口大学」下車。
(徒歩の場合、JR湯田温泉駅から約25分)
- JR新山口駅北口(在来線口)から防長バス「県庁前(平川経由)」行「山口大学前」下車。
徒歩約3分。
- JR新山口駅から車で約30分
- 湯田温泉スマートインターチェンジから車で11分



宇部地区

■医学部

小串キャンパス/
宇部市南小串1丁目1番1号

- JR新山口駅又はJR山陽本線宇部駅からJR宇部線「宇部新川駅」下車。徒歩約10分。
- 宇部中央バス停下車。徒歩約10分。
- 山口宇部空港から車で約15分。



試験の前日及び当日の自動車・バイクの構内駐車はご遠慮ください。公共交通機関を利用してください。



〒753-8511 山口市吉田1677-1
TEL : (083) 933-5153, FAX : (083) 933-5041
1677-1 Yoshida, Yamaguchi-shi, Yamaguchi, 753-8511, Japan
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/>



チャットボットに問い合わせ

山口大学ホームページ（入試関連情報）ではチャットボットを導入しています。チャットボットが受験者の皆様からのご質問に対して自動応答を行いますので、ホームページ内にある左のアイコンをクリックして、ぜひご利用ください。